



見附市立見附小学校 学校だより

「自ら学び 進んで鍛え 共に伸びる見小の子」

みしよ

No. 341

令和5年10月27日(金)発行
〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>

学習の様子
がご覧にな
れます。



「真剣な学び」は、みんないい表情です

校長 後藤 正美

最初に上の写真をご覧ください。左は2年生の「かさ」の授業で「油分け算」をしている様子です。子供たちの視線が1点に集まっていますね。

「水がこぼれたから、誤差が出たよ！」

「よく思いついたね。これくらいの量だよね。」

こうした対話をしながら、量り方が正しいか確かめ合っていました。

また、右の写真は6年生の「円の面積」の授業です。板書を見ただけで、どんな授業なのかお話ができそうな板書です。しっかり教材研究した跡が伺えます。

見附小学校は、戦後間もない頃から、よりよい授業を目指して研修をリードしてきた研究校です。「分かった」「できた」と、子供たちが満足するような授業の実現。これこそ教員としての最大の喜びです。事前準備の労力や諸々の悩みなど、子供たちの笑顔が吹き飛ばしてくれます。

職員には、繰り返し次のことを話しています。

「子供は日々の授業で育てる。」

「学力結果の数値は大事。でも、子供の学ぶ姿はもっと大事。」

どの学級にも支援を要する子はいます。計算の苦手な子、長文が読みにくい子、こうした子こそ学びたい意欲が人一倍高く、純粋ですが誤った考えを発表しがちです。子供たちの誤った考えは切り捨てるのではなく、教師の言葉掛けで価値付け、分からなさを共有し合い、考える愉しさを実感する経験が大切です。共に学び合う授業を通して、「温かな学力」を身に付けることを目指しているのです。

10月以降、連日のように授業公開と検討会が行われています。見小職員一同、これからも子供たちの喜びのために日々研鑽して参ります。